



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場会社名 株式会社ヨロズ 上場取引所 東
 コード番号 7294 URL http://www.yorozu-corp.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 和己
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)佐草 彰 財務部長 TEL 045(543)6802
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	56,987	17.5	3,903	△8.9	3,476	△15.6	1,542	△38.6
24年3月期第2四半期	48,513	△6.4	4,284	△7.9	4,118	△7.5	2,511	10.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期1,715百万円(△25.1%) 24年3月期第2四半期 2,291百万円(39.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	76 61	76 25
24年3月期第2四半期	137 58	124 28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	88,916	52,245	49.3
24年3月期	83,850	51,235	51.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 43,820百万円 24年3月期 42,895百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	9 00	—	10 00	19 00
25年3月期	—	10 00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10 00	20 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	109,000	7.4	6,200	△23.8	5,600	△35.9	2,900	△46.5	144 01

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規2社 (社名) ヨロズオートモーティブグアナファトデメヒコ社
 (社名) ワイ・オグラオートモーティブタイランド社
 除外1社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	21,455,636株	24年3月期	21,455,636株
25年3月期2Q	1,318,399株	24年3月期	1,328,085株
25年3月期2Q	20,133,051株	24年3月期2Q	18,258,537株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- 当社は、以下のとおり機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画、主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。
 - 平成24年11月27日(火)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会
- 上記説明会のほかにも、当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催予定等については、当社ホームページをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州債務問題に伴う財政及び金融不安の影響が長期化する懸念もあり、景気の減速感が強まりました。

こうした中、日本におきましては、震災からの復興需要等を背景に緩やかな回復がみられましたが、円高の進行などにより、回復ペースが急速に鈍ってまいりました。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場では、震災からの復興需要やエコカー補助金等の政策効果による下支えがありました。海外市場においては、欧州の景気後退の影響により中国やインドなどは厳しい状況で推移しているものの、北米やタイ等のアセアン地域では回復基調が強まっております。

このような状況におきまして、当社グループの売上高は、前年同期比17.5%増の56,987百万円となりました。

利益面では、「最大の効率と徹底したミニマムコスト」をポリシーとし、全社を挙げて原価低減活動を継続しておりますが、新拠点の操業開始コストや労務費の増加等の利益圧迫要因等があり、営業利益は前年同期比8.9%減の3,903百万円、経常利益は営業利益の減少に加え、円高による「為替差損」の増加により前年同期比15.6%減の3,476百万円、四半期純利益は更に「投資有価証券評価損」の発生により前年同期比38.6%減の1,542百万円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

①日本

主要得意先であります日産自動車をはじめ各カーメーカーの増産の影響や金型・設備売上が増加したことなどにより、売上高は前年同期比6.8%増の25,290百万円となりましたが、海外展開に伴う人材の強化に係る労務費の増加等により、セグメント利益は前年同期比24.1%減の1,858百万円となりました。

②北米

得意先の生産拡大により、売上高は前年同期比20.9%増の19,322百万円となりました。

一方、利益面では、売上高増による利益の増加などによりセグメント利益は前年同期比72.0%増の813百万円となりました。

③アジア

得意先の生産拡大により、売上高は前年同期比27.1%増の18,211百万円となりました。

一方、利益面では、新拠点の操業開始コストや労務費の増加等の利益圧迫要因があり、セグメント利益は前年同期比17.0%減の1,350百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,825百万円増加の47,565百万円となりました。これは、「製品」及び「仕掛品」などのたな卸資産が1,635百万円減少したものの、「受取手形及び売掛金」が3,982百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ3,240百万円増加の41,350百万円となりました。これは、「有形固定資産」の「機械装置及び運搬具」が3,002百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末と比べ5,066百万円増加の88,916百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて600百万円増加の25,585万円となりました。これは、「支払手形及び買掛金」が621百万円減少したものの、「1年以内返済予定の長期借入金」が675百万円増加したこと、及び「その他」に含まれるリース債務が754百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ3,454百万円増加の11,085百万円となりました。これは、「長期借入金」が4,535百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ4,055百万円増加の36,670百万円となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,010百万円増加の52,245百万円となりました。これは、「その他の包括利益累計額」のうち「その他有価証券評価差額金」が536百万円減少したものの、「利益剰余金」が1,341百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年8月7日に公表いたしました平成25年3月期の通期業績予想を下表のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

平成25年3月期 連結業績予想数値の修正 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 24年8月7日 発表)	百万円 113,000	百万円 8,200	百万円 7,700	百万円 4,100	円 銭 203.60
今回修正予想(B)	109,000	6,200	5,600	2,900	144.01
増減額(B-A)	△ 4,000	△ 2,000	△ 2,100	△ 1,200	
増減率(%)	△ 3.5	△ 24.4	△ 27.3	△ 29.3	
前期実績(平成24年 3月期)	101,524	8,139	8,735	5,418	282.30

業績修正の理由

通期の連結業績見通しにつきましては、当第2四半期の実績及び最近の事業環境を踏まえ、中国における急激な減産の影響のほか、タイにおける急激な増産への対応策として中国拠点での生産補完などに伴うコスト増や米国における新車立ち上げに伴う追加費用の発生などを勘案した結果、前回(8月)発表予想に対し売上高・利益ともに減少する見込みであります。

なお、当連結業績予想は、以下の為替レートを前提としております。
1USドル=77.00円、1メキシコペソ=5.60円、1タイバーツ=2.50円、1中国元=12.20円、1インドルピー=1.50円、千インドネシアルピア=8.50円、1ブラジルリアル=43.00円

*上記の予想は、本資料の発表時における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、新たに設立したヨロズオートモーティブグアナファトデメヒコ社、ワイ・オグラオートモーティブタイランド社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(連結納税制度の適用)

第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,864	14,307
受取手形及び売掛金	14,338	18,320
製品	4,461	3,377
原材料及び貯蔵品	868	437
部分品	1,393	1,522
仕掛品	3,563	3,313
その他	6,269	6,304
貸倒引当金	△18	△17
流動資産合計	45,740	47,565
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	13,655	16,658
その他（純額）	16,512	17,637
有形固定資産合計	30,167	34,295
無形固定資産	453	594
投資その他の資産	7,489	6,460
固定資産合計	38,109	41,350
資産合計	83,850	88,916
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,952	15,331
1年内返済予定の長期借入金	1,027	1,702
未払法人税等	1,979	1,064
賞与引当金	862	879
役員賞与引当金	64	70
災害損失引当金	59	58
その他	5,039	6,478
流動負債合計	24,984	25,585
固定負債		
長期借入金	3,939	8,474
退職給付引当金	1,086	1,092
その他	2,604	1,518
固定負債合計	7,630	11,085
負債合計	32,614	36,670

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,472	3,472
資本剰余金	6,997	7,000
利益剰余金	47,248	48,589
自己株式	△1,158	△1,150
株主資本合計	56,559	57,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,351	814
為替換算調整勘定	△14,685	△14,582
在外子会社の年金債務調整額	△330	△322
その他の包括利益累計額合計	△13,664	△14,091
新株予約権	119	107
少数株主持分	8,220	8,316
純資産合計	51,235	52,245
負債純資産合計	83,850	88,916

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	48,513	56,987
売上原価	40,437	48,761
売上総利益	8,076	8,226
販売費及び一般管理費	3,791	4,322
営業利益	4,284	3,903
営業外収益		
受取利息	69	70
受取配当金	38	48
その他	42	66
営業外収益合計	151	185
営業外費用		
支払利息	75	80
為替差損	197	505
その他	44	25
営業外費用合計	317	611
経常利益	4,118	3,476
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	29	—
保険解約返戻金	—	5
保険転換差益	16	—
その他	5	—
特別利益合計	52	7
特別損失		
投資有価証券評価損	0	343
その他	7	9
特別損失合計	7	353
税金等調整前四半期純利益	4,163	3,130
法人税等	1,127	1,108
少数株主損益調整前四半期純利益	3,036	2,021
少数株主利益	524	479
四半期純利益	2,511	1,542

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,036	2,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△359	△537
為替換算調整勘定	△389	222
在外子会社の年金債務調整額	4	8
その他の包括利益合計	△745	△305
四半期包括利益	2,291	1,715
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,757	1,115
少数株主に係る四半期包括利益	533	600

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	18,389	15,830	14,293	48,513
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,293	157	35	5,487
計	23,683	15,988	14,329	54,001
セグメント利益	2,449	472	1,626	4,549

2. 報告セグメントの利益金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,549
セグメント間取引調整額	△264
四半期連結損益計算書の営業利益	4,284

II. 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	19,696	19,120	18,170	56,987
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,593	202	40	5,836
計	25,290	19,322	18,211	62,824
セグメント利益	1,858	813	1,350	4,021

2. 報告セグメントの利益金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,021
セグメント間取引調整額	△118
四半期連結損益計算書の営業利益	3,903

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。